

## 平成20年9月 北九州CTゼミ議事録

日時 9月9日(火) 18:30～22:30

会場 新日鐵八幡記念病院3階第3会議室

### テーマ1 「学術大会演題進捗状況の報告」

「乳房画像撮影装置の自動露出機構精度の検証」

報告者：北九州総合病院 早野氏

「FPDによる三次元画像における歪みの検討」

報告者：県和会大手町病院 渡邊氏

「ラージボアCTにおける被写体位置が画質に与える影響」

報告者：北九州市立医療センター 加来氏

「スナップショットパルスの基礎的検討」

報告者：JR九州病院 石井氏

「スナップショットパルスにおけるスラブの連続性の検討」

報告者：JR九州病院 塩谷氏

「頸動脈CTAによる狭窄率測定評価の有用性」

報告者：北九州総合病院 渡邊

「CT画像評価における関心領域の精度についての検討」

### テーマ2 「シンポジウムの発表内容」 「北九州CT勉強会の今後について」

報告者：北九州市立八幡病院 満園氏

### テーマ3 「その他」

皆さんには来年早々からは全国を視野に入れた上で活動してもらいたい。

もっと上を目指してがんばってもらいたいと思う。頭を使っているいろんなことを考えてやってください。

自分の成長が自分のなかで解っていないと面白くない。

### 次回ゼミ開催について

- ・次回は10月14日。できるだけこの日までに7分の演題にまとめてくること。
- ・報告予定数が多いので、出す人はそれなりに考えてまとめてきてください。
- ・報告者は、10日の金曜日までに概要をメーリングリストで配布してください。(スライドでも可)
- ・予備日として翌週の21日も会場を押さえる予定。

迷った人はタイトルと目的を何回も見直してください。惑わないように。